

2026 年度 総合型選抜（11 月募集）【探究評価型】

理工学部 理工学科 生命科学コース

1. プレゼンテーション課題

あなたがこれまでに行ってきた探究学習の活動を 1 つ取り上げて、探究学習報告書を作成し、プレゼンテーションを行ってください。その活動が中学校や高等学校などの正課活動として実施されたか、または、課外活動でされたかは不問とし、学校の外で個人的・自主的に行ったり、参加したりした活動を取りあげても構いません。

2. 作成要領および実施要領

【探究学習報告書 作成要領】

探究学習報告書は以下のとおり作成してください。

- (1) 探究学習報告書への記述方法は、手書きでもワープロソフトを使用してもかまいません。全体で A4 用紙の片面 1 ページにまとめてください。
探究学習報告書の書式は[こちら](#)からダウンロードしてください(docx 形式)
- (2) ワープロソフトを使用して作成する場合、文字の大きさや行間幅の設定は、指定書式から変更しないでください。
- (3) 図表や画像などの視覚資料を利用しても構いません。探究学習報告書の書式に貼り付けてください。図表や画像の大きさの指定はありませんが、審査員が判別可能な大きさにしてください。
- (4) 文献や資料などを適宜参照するとともに、記述した内容と文献・資料との関係がわかるようにしてください。
- (5) ネット記事に言及することは妨げませんが、匿名の SNS での投稿など、根拠の不明瞭なものへの言及は控えてください。

【出願時に提出するもの】

出願時に必要な書類と共に、「探究学習報告書」を 1 部提出してください。

【試験当日に持参するもの】

(1) 探究学習報告書

試験当日は、出願時に提出したものと同一内容の「探究学習報告書」を 1 部持参してください。手書きで作成した場合は、出願時に同封したもののコピーでもかまいません。

(2) プレゼンテーション資料（パワーポイント等）のデータを保存した記憶媒体

プレゼンテーション資料は探究学習で作成したもので構いません。USB(タイプ A) でコンピュータに接続できる記憶媒体（USB メモリ等）に、プレゼンテーション用に作成したデータ（パワーポイント等）を保存し、忘れずに持参してください。なお、USB にはプレゼンテーションで使用するファイルのみを保存し、そのほかのファ

イルは保存しないでください。また、ファイル名は「KGU2026 探究」としてくだ
さい。

プレゼンテーションに使用する PC およびプロジェクターは大学で用意します。な
お、当日は受験生自身がスライドの操作をしながらプレゼンテーションを進めます。
インターネット接続環境はありませんので、必要なデータは事前に USB メモリに保存
してください。なお、Google スライドで作成したデータは、Microsoft PowerPoint の
形式でダウンロードし、持参することをお勧めします。

* PC の OS は Windows10、Microsoft PowerPoint2019 が使用できます（2007～2019
のバージョンであれば使用可）

(3) プレゼンテーションの時に使用する読み上げ用の原稿

プレゼンテーションの時に読み上げ用の原稿が必要な場合は、持参して構いません。
原稿は A4 用紙の片面に印刷して作成してください。

【プレゼンテーション・口頭試問、面接 実施要領】

プレゼンテーションは以下のとおり実施いたしますので、定められた時間内で十分な
説明ができるよう事前に練習してください。また、口頭試問における質問などを想定し
て、的確に返答できるよう準備してください。

- (1) プレゼンテーションの時間は 10 分以内です。プレゼンテーション終了後、口頭試
問と面接を計 15 分間行います。
- (2) プレゼンテーションのときに持ち込めるのは、探究学習報告書およびプレゼンテ
ーション資料（パワーポイント等）のデータを保存した USB と、読み上げ用の原稿の
みです。それ以外のもの(PC・タブレット・スマートフォンなどの電子機器など)は一
切持ち込みを認めません。また、発表者ツールを使用してのプレゼンテーションはで
きません。
- (3) 審査員は、出願時に提出された探究学習報告書を見ながら審査を行います。

3. 評価の視点

プレゼンテーション・口頭試問および面接の結果、探究学習報告書、調査書・事前課題（小
論文）、それぞれの評価を総合して判定します。また、探究学習の評価にあたっては、以下
の視点を重視します。

- (1) なぜその課題に問題意識を持ったのか。（課題発見力）
- (2) 誰とどのような活動を行い、どのような成果が得られたか。（協働力）
- (3) その活動の中でどのような学び、気づきを得られたか。（自己分析力）
- (4) 探究学習を通して得た学びを、本学での学びにどう活かすか。また、大学卒業後に
どのように地域・社会へ貢献することを考えているか。（継続力）
- (5) (1)～(4)の点について、具体的・客観的な根拠に基づいた考察が行われているか。

以上